

ラナウの最近事情

2014.1.28

1.31, 2/4, 4/23 追記

1/22, 台湾から乗った飛行機はコタキナバル国際空港の第2ターミナルに到着しました。入国審査に1時間近く要しましたが、スラゴンホームステイに手配を依頼した迎えのタクシー運転士 Haslin さん(連絡先; 013-8741185) が到着ゲートで待っていてくれました。彼は安全運転に徹するし、英語を理解するので、最近空港の送迎は彼に依頼するようにしています。しかし、売れっ子ゆえ空いていないことがあります。ムルデカの6Fにあるゴルフショップに立ち寄りロストボールを購入しようとしたのですが、ショップは店じまいし、店舗は売りに出ていました。2時間半のドライブの後、スラゴンホームステイに到着し130リングを請求されましたが、空港で待たせたり寄り道をして貰ったので150リングを支払いました。

今年の雨期は特に雨が多いようです。1/22, 23, 24, 25 と地雨が続きました。ゴルフ場のマネジャーYahin 氏に問い合わせると当分クローズにしており、今月一杯はプレイできないだろう、プレイができるようになったらすぐに連絡する、という回答を得ました。1/26, 雨が上がったのでゴルフ場に様子を見に出かけたら、フェアウェイに重機が入ってコース整備が行われていました。水捌けの悪い1番ホールはかなりぬかるんでいました。フェアウェイだけでなく、ラフやグリーン周辺の芝も結構伸びており、刈ってもらわないとプレイに支障を来すようです。順調にいてもコースコンディションを整えるのに1~2週間はかかるでしょう。ゴルフ場の幹部がいたので、いつからプレイが出来るのか質問しましたが、天気次第ゆえ明言を得ることはできませんでした。宿泊客用の部屋が大幅に改装されているところであり、快適で安価ならば宿泊先の選択肢に加えることができます。プレイができるようになったらすぐに連絡してくれるよう依頼し、今年も日本人長期滞在者とゴルフ場の関係者として酒パーティを開催することを約束し別れました。Patric 氏がゴルフ場の社長を辞め、次期社長は3月に決まる*そうです。偶々以前ゴルフ場のキャディーマスターをしていた Jaily 氏に出会いました。彼がゴルフ場を離れて3年位経ちますが来月戻ることになるかもしれないと言っていました。そうなれば嬉しいことです。

(* Andrew Ladat 氏が社長に決まりました。4/23 追記)

1/26, 27, 28 と晴れ間が見え雨は降りませんでした。キナバル山も時々ピークを見せてくれました。特に28日は日中、ラナウらしい青空が広がり30度を超えて暑いけど湿度が低く日陰は凌ぎやすい天気でした。

この時期ローカルフルーツが実に豊富に出回っています。ドリアン、チャンパタ、タラップ、レママニス、などなど・・・ドリアンには甘みが強いもの、少し酸味を感じるもの、バターのような食感のものなど数種類あります。色々な種類のバナナも味わうことができます。ランブータンが出回り始めたようで市場に小粒のものが並んでいました。異常気象のせいで今年は遅いということです。マンゴスチンは終わったということでした。

ターミナル 2 からスラゴンホームステイまで以前 120 リンギでしたが 130 リンギを請求されました。ラナウの中心地からスラゴンホームステイまで車をチャーターすると昨年夏は 7 リンギでしたが 9 リンギ請求されました。何でも日、月、火は 9 リンギで、水、木、金、土は 8 リンギだそうです。インド料理の店でインド風お好み焼き「マタバ」を食べたら、料金は同じでしたがサイズが小さくなっていました。実を取り出し発泡スチロールの容器に入れてドリアンが販売されており、価格は昨年と同じ 10 リンギですが、容器のサイズが小さくなっています。色々な物価が少しずつ上がっているようです。

1/30, オスマンさん, ルンキャンさんのドライブにお付き合いをして、ついでに Mt Kinabalu Golf Club を眺めてきました。相変わらず素晴らしい眺望のゴルフコースです。ラナウゴルフコースがクローズのせいか、以前プレイしたときよりも混んでいるようでした。プレイした人によるとバックナインは補修中で、フロント 9 を 2 回回るということでした。

1/31, 午前中, 今回はじめてキナバル山が全容を見せてくれました。今日で 6 日間雨が殆ど降りませんでした。散歩がてらラナウゴルフコースに出かけて何ホールか歩いてみました。1 番ホールの泥濘は消えていました。しかし、芝が長く地面が少し柔らかいので絨毯の上を歩くような弾力を感じました。丁度、春節のせいか、コースを整備している人を見かけませんでした。コースがオープンになるのは早くても 1 週間後位だろうと推測しコースをあとにしました。夕方、ゴルフコースのマネジャーである Yahin 氏から、2/4 からオープンにするという主旨の電話がありました。

2/3, 明日からプレイできるか Yahin 氏に再確認したところ、明日は未だ準備を整えることができない、という回答でした。スラゴンホームステイのルンキャンさんに別のコミッティーメンバーに確認して貰ったら、完全ではないけど、日本人にだけオープンにするという答えを得ました。2/4, コースに行ってみると正門は閉まっており、別の門から入りました。ひと月分のグリーンフィーとして 150 リンギを支払い、プレイをしました。好天が続いたせいでコースはよく乾いていました。エプロンの芝は刈ってありましたが、ティーグラウンドが未整備で長い草が多く、ティーを指す場所を見つけるのが厄介でした。フェアウェイも重機を使って刈る必要があります。グリーンは重いけどまざる状態でした。必ずしも

良好のコースコンディションではないけど、フェアウェイ 6 インチリブレースなどのローカルルールを適用するならば、プレイを楽しむことができます。雨が続きコースがダメージを受け、そのため整備に手間取ってオープンが遅れているものと思い込んでいましたけど、何人かのコースキーパーが辞めてその補充がままならず、それゆえ整備に時間を要しているということが判明しました。一般にオープンする日は 2/15 だそうです。それまで徐々にコンディションが改善されていくことを期待しています。

今年の経験からするとゴルフを主目的にラナウに長期滞在するのなら、滞在開始を 2 月初め以降にした方がよいでしょう。勿論、避寒が主目的の場合、もっと早くから滞在を開始すればよいと思います。

以上